

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	医療機能充実事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	専門外来機能の充実を図り、急性期病院として実力をつける
事業の対象 (誰を、何を)	救急・小児科並びに周産期医療等
事業の手段・方法 (どのように)	受入体制の充実を図り、医療機能を強化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.07	532	0.08	592	0.10	760	0.10	780	125.0%
内訳	正職員	0.07	532	0.08	592	0.10	760	0.10	780	125.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		532		592		760		780		128.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	532		592		760		780		128.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	医事業務は専門の知識と経験、実績を有する業者に委託しており、当該業務は効率的・円滑に遂行されている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病床稼働率	%	91.2	89.7	90.2	93.0	93.4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入院平均単価	円	56,217	55,163	58,178	59,500	54,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	平均在院日数	日	12.9	12.4	11.9	12.0	12.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	時間外救急受入患者数	件	7,412	7,746	7,518	8,000	8,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	外来診療科	科	21	21	23	23	21
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		C型肝炎治療薬の影響額を除外しても、入院単価は増加傾向である。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	断らない救急と円滑なベントコントロールを目指す。高齢化による呼吸器疾患の増加に対応するため、呼吸器疾患専門外来の充実を図る。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	病棟・機能再編、急性期に特化。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	ハイケアユニット導入により、急性期機能を強化。	
現在抱える課題と対策	課 題	分娩件数の減少。
	対 策	料金の見直し及び病棟の美装化等により、分娩件数の増加を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新規入院患者数の増、病床稼働率の増、近隣市町救急隊の受入、かかりつけ医に対する営業活動などにより収益の好転が望まれる。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	医療従事者確保事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	2	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	助産師・看護師の適正配置により、充実した医療サービスを提供する。
事業の対象 (誰を、何を)	助産師・看護師
事業の手段・方法 (どのように)	助産師・看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		8,539		6,521		7,920		8,650		121.5%
主な内訳	委託料	3,408		2,417		1,888		2,000		78.1%
	広告費	331		504		632		1,250		125.4%
	修学資金	4,800		5,400		5,400		5,400		100.0%
人件費(人・千円)		0.30	1,880	0.30	1,840	0.30	2,280	0.24	1,872	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,520	0.20	1,480	0.30	2,280	0.24	1,872	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		10,419		8,361		10,200		10,522		122.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,419		8,361		10,200		10,522		122.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	看護師採用活動の一環で、就職説明会の企画・実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	採用活動の一部についてはアウトソーシング可能であるが、最終的には病院幹部の判断が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数	人	271	275	276	300	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助産師人数	人	10	9	7		
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修学資金貸与人数	人	8	6	9	9	9
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				退職人数に対応して採用を計画的に実施できるため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			病院合同就職説明会への参加や学校訪問等で、病院見学会に着実につなげ受験生が増加しており、修学資金貸与の意義が薄れている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		池田市看護師等修学資金貸与条例施行規定の一部を改定し、人選の精査に努めた。
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成29年度実施の試験により平成30年度当初で看護師31名を採用し、人員を確保している。
現在抱える課題と対策	課題	看護ないし医療の質の向上を目指す。
	対策	看護大学出身者の助産師・看護師を積極的に採用していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		見学・インターンシップで充実した教育体制をPRし、優秀な人材の確保に努め、また院内保育などを活用することで魅力ある職場環境の整備を継続することにより、見学・インターンシップへの参加人数増加に努めている。今後、安定した看護職員の確保が予想されるため、修学資金貸与の見直しが必要になる。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	休日急病診療所運営(管理事業を含む)事業	財務会計上の事業名	休日急病診療所 管理事業/運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071 3	財務会計上の短縮番号	3580/3582
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目1診療機能の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理事業:休日急病診療所の施設管理 運営事業:通常の医療機関が行っていない日・祝日の診療
事業の対象 (誰を、何を)	管理事業:休日急病診療所 運営事業:池田市民他
事業の手段・方法 (どのように)	管理事業:通信運搬費、機器借上料、病院企業会計繰出金(管理経費、光熱水費、使用料) 運営事業:日曜・祝日・年末年始の診療(内科・小児科・歯科) 午前9時～午後4時
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立休日急病診療所設置条例

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		56,609		57,541		55,825		58,582		97.0%
主な 内訳	報償金	30,969		30,895		29,780		31,960		96.4%
	病院企業会計繰出金	13,682		13,703		14,002		14,207		102.2%
	医薬材料費	4,408		4,063		5,829		3,800		143.5%
人件費(人・千円)		1.70	9,170	1.70	9,730	1.85	10,265	1.90	10,905	108.8%
内 訳	正職員	1.00	7,600	1.15	8,510	1.10	8,360	1.15	8,970	95.7%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0.15	540	0.30	1,140	0.30	1,170	200.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.50	850	0.40	680	0.45	765	0.45	765	112.5%
支出合計 A		65,779		67,271		66,090		69,487		98.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	32,836		33,753		38,635		31,475		114.5%
	うち受益者負担 B	32,836		33,753		38,635		31,475		114.5%
	一般財源 C	32,943		33,518		27,455		38,012		81.9%
一般財源比率 C÷A		50.1%		49.8%		41.5%		54.7%		83.4%
受益者負担率 B÷A		49.9%		50.2%		58.5%		45.3%		116.5%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		診療点数は国が定めている。インフルエンザ等感染症が流行しないと患者数は増加しないので受益者負担の見直しはたてられない。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	レントゲン技師を雇用せず日曜祝日は市民病院に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	三師会の協力の元休日診療を実施している為。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理経費、光熱水費	千円	4,547	4,567	4,519	4815	4901
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	電信料	千円	217	221	120.0	132	230
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	3,198	3,331	3,699	3185	3800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				平成29年度はインフルエンザが大流行した為受診者数は増加している。診療日数、流行等で受診者数や必要経費は変動していく。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				平成28年度から年末年始は5日間で日数的には変動はないが、昨年度と比較して、インフルエンザが流行した為患者数は360名増加している。しかしインフルエンザの流行により患者数は変動し、日祝日年末年始のみの診療機関である為に現状以上に効率的に運営することは困難である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		国民の祝日が年々増加傾向にあり、休日診療の実施日が増えている。
現在抱える課題と対策	課 題	歯科の受診者数が少ない。
	対 策	案として歯科の診療を午前のみとする。歯科医師会と協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		歯科の患者数が以前と比較して減少しているため、又市内に日曜祝日に開院している歯科医院が増えてきている為に、歯科医師会と午前中のみ診療にするか協議を継続していく。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	地域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2072	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目2地域医療連携の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	病診連携の強化・地域医療の確保
事業の対象 (誰を、何を)	地域医療機関及び市民
事業の手段・方法 (どのように)	講演会・勉強会の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第4条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.06	456	0.06	444	0.06	456	0.06	468	100.0%
内訳	正職員	0.06	456	0.06	444	0.06	456	0.06	468	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		456		444		456		468		102.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	456		444		456		468		102.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	参加者へのサービス向上が期待できるが、現在講師は当院の職員で対応しており、コスト面では難しいと考えられる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	紹介率	%	73.2	77.2	77.5	80.0	68.0
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	逆紹介率	%	59.7	62.9	67.8	70.0	63.0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				講演会・勉強会を実施することで、病診連携の強化や地域医療の確保につながっている。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				指標値は順調に推移し一定の成果はでているが、かかりつけ医への働きかけを強化することで、指標値数の増加が期待できる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度の紹介率・逆紹介率要件改正に伴い、関係職員が紹介率・逆紹介率連絡会議を毎月開催し、運用の改善を図った。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	病院幹部が地域の医療機関へ訪問することで病診連携の協働体制の強化を図るとともに院内医師の逆紹介に対する意識向上に努める。	
現在抱える課題と対策	課 題	病診連携のさらなる推進のため、地域の医療機関からの紹介患者と地域の医療機関への逆紹介患者の増加を図る。
	対 策	紹介患者と逆紹介患者を増やすために、地域の医療機関へのさらなる働きかけ及び院内医師の逆紹介に対する意識向上が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	急性期医療病院として地域医療と連携し、紹介率・逆紹介率を向上させることにより増収につなげる。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	田邊 義文	
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目3広域医療の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	近隣病院や高度な医療機能を有する大学病院等の病院や特定機能病院との連携を強化する
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院と他の医療機関
事業の手段・方法 (どのように)	がん治療地域連携パス(診療計画表)の活用と病院間における情報システムのネットワーク化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条、第4条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28	
事業費(千円)									-	
主な内訳									-	
									-	
人件費(人・千円)	4.08	31,008	4.08	30,192	4.08	31,008	4.08	31,824	100.0%	
内訳	正職員	4.08	31,008	4.08	30,192	4.08	31,008	4.08	31,824	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	31,008		30,192		31,008		31,824		102.7%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	31,008		30,192		31,008		31,824		102.7%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域医療連携関係の入力業務と予約業務は委託業者で対応しコスト削減につながっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	がん治療地域連携パス(診療計画表)の作成	種類	-	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	肝がん登録医療機関数	機関	8	8	8	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳がん登録医療機関	機関	53	53	57	57	53
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	胃がん登録医療機関	機関	43	43	48	48	43
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	がん治療地域連携パス(診療計画表)の種類や登録医療機関数の拡充。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業は、情報システムのネットワーク化やがん治療地域連携パスで広域医療を強化していくもので、大阪府がん診療拠点病院として、近隣市町のみならず広範囲の医療機関と連携するためには、がん治療地域連携パスの種類拡大が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	がん治療地域連携パスの内容精査と種類拡大については、医療職を中心に進めていく。	
現在抱える課題と対策	課 題	がん治療地域連携パスの種類拡大については関係医療職(特に医師)の関与が不可欠。
	対 策	拡大に必要な関係医療職との調整。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域連携パスにより、病院と診療所の役割分担が進み、紹介・逆紹介が活性化すると期待。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療対策事業	財務会計上の事業名	広域医療対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073 2	財務会計上の短縮番号	3333
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目3広域医療の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の休日、祝日、夜間における急病や緊急時医療の対応
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	豊能広域子ども急病センター及び豊能地域二次救急医療対策の運営費を、池田市・豊中市・箕面市・吹田市・豊能町・能勢町の4市2町で負担する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 16 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	豊能地域救急医療対策事業運営費補助金交付要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	10,434	11,749	11,747	11,515	100.0%	
主な内訳	負担金	10,433	11,748	11,747	11,515	100.0%
						-
人件費(人・千円)	0.05 380	0.05 370	0.05 380	0.05 390	100.0%	
内訳	正職員	0.05 380	0.05 370	0.05 380	0.05 390	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	10,814	12,119	12,127	11,905	100.1%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	10,814	12,119	12,127	11,905	100.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無いため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	委託より、自主運営が望ましい

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	子ども急病の患者数	人	3,170	2,877	2,902	1,221	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	休日、祝日、夜間の急病や緊急時における医療対応を行った							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	4市2町で運営をすることで、池田市民を始め多くの方々がいざと言う時に緊急で対応してくれる医療機関を確保できていることは、大変有意義なことだと思われる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急病や緊急時医療の必要性があり、その成果を収めている。	
現在抱える課題と対策	課題	毎年患者数の増減で、各市町の負担金額に変動がある。
	対策	対応する医師等の人数など、節減に工夫をこらして行く。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	小児救急を取り巻く状況や受診者数の変化に応じ、安定的に継続させていく必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局 経営企画室		担当課長名	山本 朗史
(※)第2期実施計画の事業名	経営健全化事業		財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2074	1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実		
	項目	項目4経営の健全化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	収益の確保及び費用の削減による病院経営の健全化
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院
事業の手段・方法 (どのように)	・新入院患者の増加や診療単価の引き上げなどによる収益性の向上 ・経費削減策の検討及び実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		-		-		-		-		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		2.01	11,276	2.01	11,044	1.65	9,575	1.55	9,200	82.1%
内訳	正職員	1.16	8,816	1.16	8,584	1.00	7,600	0.95	7,410	86.2%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	380	0.10	390	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		-		-		-		-	-
	任期付職員(短時間勤務)		-		-		-		-	-
	非常勤職員	0.75	2,100	0.75	2,100	0.55	1,595	0.50	1,400	73.3%
	臨時的任用職員		-		-		-		-	-
支出合計 A		11,276		11,044		9,575		9,200		86.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	11,276		11,044		9,575		9,200		86.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	経営健全化の推進は職員が主体性を持って検討し実施していくものであり、アウトソーシングには馴染まないと考え。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収益の確保 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	9,632,924	10,598,024	10,932,438	11,719,845	10,983,318	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	費用の削減 (損益勘定留保資金を除く)	千円	10,016,760	10,552,717	10,959,606	11,841,186	10,881,792	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実質収支 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	▲ 383,836	45,307	▲ 27,168	▲ 121,341	101,526	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	内部留保資金	千円	179,311	324,732	354,678	211,368	351,731	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		当年度純損益の黒字化は未達成だが、平成29年度決算では医療収支の黒字化や内部留保資金の増加といった結果が見られるため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		収益は増加しているものの、費用も同様に増加しており、収支改善のためには、さらなる収益の増加及び費用の削減が必要である。平成29年度と平成30年度は臨時的要因で実質収支が悪化している側面もあるが、診療単価の上昇による収益の増加と、人件費の抑制などによる費用の減少に努める。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	・呼吸器内科及び呼吸器外科の標榜や循環器内科の体制充実などによる収益性の向上 ・看護師に関する給与費の見直し	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	・診療報酬改正に伴う新たな加算項目の申請 ・医療技術職の宿日直体制の見直し	
現在抱える課題とその対策	課 題	・(仮称)「川西市立総合医療センター」構想(案)の実施に伴う当院への影響 ・人件費比率の抑制
	対 策	・構想(案)の具体的な内容について情報収集を行うとともに、その影響額などを把握し、対応を検討 ・勤務体制も含めた人件費の見直し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	公立病院改革の推進が求められる中、今後とも政策医療や地域医療の中核を担う病院として機能し続けるためには財政健全化が一層重要となる。医療需要を的確に捉え、必要に応じて医療資源の集中化を図ることで、患者サービスとともに収益性も向上するものであり、経費削減とあわせ、対応していく。	